

2020年1月6日  
株式会社日本触媒  
代表取締役社長 五嶋祐治朗

## 2020年 年頭挨拶（要旨）

明けましておめでとうございます。

昨年を振り返ってみますと、甚大な自然災害に見舞われ、また、世界経済も減速基調となり、当社の業績にも少なからず影響が出ました。このような予測困難な環境下で、リスクを最小限に抑えるための「備え」が如何に大切かを痛感した年であったように思います。

このような状況の下、当社は、昨年11月に三洋化成工業株式会社と経営統合の最終合意を交わしました。この経営統合の大きな目的は、将来への「備え」そのものです。今後、さらに激化するであろう世界的な市場競争の中で、生き残り、勝ち残るための「守りの備え」と、さらなる成長、飛躍を目指した「攻めの備え」の両面の「備え」を持つことにあります。

新会社の社名は、800件を超える社内募集の中から、「Synfomix株式会社」としました。「Synfomix株式会社」発足にあたり次の3つを伝えます。

1つ目は、「持続可能な社会の創造に貢献しよう」ということです。Synfomixグループは、様々な可能性を掛け合わせ、未知の領域へ常に挑戦し、革新的でユニークな価値を生むことで、生活のあらゆる場面を豊かにし、未来のため、持続可能な社会の創造へ貢献することを目指します。「Synfomix」の名前が世界中で鳴り響くよう、新会社グループ一体となって持続可能な社会の創造に貢献しましょう。

2つ目は「両社の強みを融合しよう」ということです。Synfomixグループは、日本触媒の競争力ある素材のバリューチェーンと三洋化成の顧客の課題に応えるソリューションビジネスを融合することで、強みのある事業を複数保有するグローバルに存在感のある化学メーカーを目指します。今まで一社ではできなかったことも、Synfomixグループなら必ず達成することができるかと確信しています。

3つ目は「違いを認めあい、違っていることを活かそう」ということです。お互いに相手を理解しようと努め、様々な意見や考え方があるということを認め合いましょう。そして、違った考え方を掛け合わせることで、新たな考え方や仕事のやり方を生み出していきましょう。

新たな挑戦に期待を抱き気概をもって取り組めるよう、まずは心構えから、「備えよ、For the new company」。

今年も安全・安定操業をしっかりと継続し、皆さんと共に健康で幸多い年となることをお祈り申し上げます。

以上

【問い合わせ先】

株式会社日本触媒 IR・広報部

〒100-0011 東京都千代田区内幸町 1-2-2

TEL: 03-3506-7605

E-mail: shokubai@n.shokubai.co.jp